

烏帽子の会による陣馬形山 (1,445 M) 登山

2018年10月28日

烏帽子の会 2018年度9月山行は、日程が遅れ10月28日に、M夫妻・H.O氏の案内により伊那の陣馬形山にて実施された。13名の参加で、K車・W車2台の車に分乗し、松川道の駅を6時05分に出発。安曇野インターより高速に乗り、途中辰野SAで一次休憩、駒ヶ岳スマートインターで高速を下り、田切の里道の駅にて二次休憩、中川村を目指し、頂上まで車で登れる林道と登山道が何度か接する中、風三郎神社横の登山道に駐車し8:20登山出発。落ち葉の積もった歩きやすい、足に優しい登山道で気持ち良く登れた。また紅葉はそれ程多くなかったが、所々で青空に映える素晴らしい色合いを觀賞できた。途中、樹齢600年の大ブナの木がありその大きさに感銘を受けながら登った。



落ち葉を踏みしめ気持ち良く登る仲間達



雲一つない青空に映える紅葉



大ブナの木の前に集合



頂上に立ち並ぶ多くのテント

頂上からは中央アルプス（宝剣岳・空木岳・南駒ヶ岳等々）が目の前で、少し遠めに南アルプス（仙丈ヶ岳・北岳・間の岳・塩見岳・聖岳等々）が一望に見渡せる展望は圧巻で感激の一言だった。時間に余裕があったので昼食時間をゆっくりと取り、両アルプスの景観を心行くまで楽しむ事が出来た。本音は昨日の雨が新雪で雪を被った両アルプスを期待したが、それは少し欲張りと言う事だった。



千畳敷を中心に見た中央アルプス

又、頂上では Y. K さんの 75 歳の表彰授与式があり、我々の目標としてのますますお元気にてのご活躍を願った。



絶景を楽しみながらの昼食風景



⇨表彰状を手に喜びの Y. K さん



中央アルプスを背に満足げな皆さんの笑顔

頂上を 11 時 15 分出発、登山口 12 時 40 分到着。入浴した望岳荘では浴槽から湯に浸かりながら中央アルプスを見る事が出来印象的だった。帰途途中「道の駅田切の里」により思い思いの買い物をして、松川道の駅に 16 時 10 分に到着。好天・素晴らしい景観の登山を喜び合ってそれぞれ帰途についた。今回は新入りの N さん T さんも仲間に加わりひととき賑やかな登山となった。

「アルプスの 南と中央 目に刻む 陣馬形山 絶景の頂き」